

【仕事とキャリア】株式会社アシックス 廣田社長にご登壇いただきました



6月30日は、ゲスト講師に株式会社アシックスの廣田社長に来ていただいた。

社長の生の話を聞く機会は限られ、学生も真剣だ。

社長自身も毎日10キロ走る市民ランナーであり、同社や靴へのへの愛着は強い。(私も靴はすべてアシックスオンリーの生活20年以上続けているが)すべてのシューズを自身で履いて、確かめているそうだ。

会社やスポーツへの取り組みの紹介があった後、社長は経営者のルールとして、自身に7つの課題を課していることを語った。

その中でも、インパクトが強かったのは、「人との対話は掛け算」というフレーズだ。相手が1以下なら、話すほどマイナスになる。相手が大きければ、掛けて、どんどん大きくなる。相手を選ぶ重要性の一方、自身が1以下なら相手にマイナス。自身を高めない、結果も高まらない。重い言葉だ。



受講生の声を紹介する。

「廣田社長の7つのルールを学び、私もサークルの副代表として、ブレずに、ポジティブに、対話を重視していこうと思った。」 国際関係学部3回生

「リーダーとしての7ルールをお伺いした際、「ポジティブ」における「言葉」の重要性について実感した。」 文学部3回生

6人の学生の質問に回答し、本学学生の質問力の高さを実感したと最後に語られた。本学への来校に感謝し、同社並びに社長のこれからの活躍を祈りたい。

(授業担当教員 西山昭彦)

